

劇的情勢の中で新しい政治を



- くらし支援する予算修正案提出**
- ① 国民健康保険税、加入者一人当たり一万円の引き下げ。
 - ② 水道料金、基本料金の10%を引き下げ。
 - ③ 介護保険料、一人当たり8300円の引き下げ。
 - ④ 学校給食費、第2子は半額
 - ⑤ 住宅リフォーム・商店リノベ育て支援など提案
 - ⑥ 液状化被災者すべての方へ支援を実施。
 - ⑦ 社会教育を推進する施設公民館の使用料を無料に。
 - ⑧ マイナンバー関連の削除。
 - ⑨ 自校調理方式給食を推進する立場から、大規模給食センターの設計費を削除。
 - ⑩ 法が終結している同和事業を削除。
- 日本共産党久喜市議団は、市長が2月予算議会に提出した新年度予算に対し、市民の暮らしを支援する目的から修正案を提出しました。

いすれも市民の立場にたつての積極的な提案でしたが、共産党以外の全ての会派の反対で否決されました。

新ス喜

発行
日本共産党
久喜市委員会
久喜市南4-11-22
TEL 22-2365

安倍政権は、安保関連法(戦争法)の強行突破による南シナ海の自衛隊派遣の強行。「共謀罪」による国民の自由や人権の侵害。森友問題の政治との癒着。各地で原発の再稼働。沖縄の基地問題。核兵器廃絶をめぐる日本政府の態度後退。介護・年金・国保など社会保障制度の連続後退。まさに国民・市民無視の状況は枚挙にいとまがあり

「安倍政治を替えて欲しい」との芽が大きくなっています。

地域でも市政を変える市民運動が

久喜市でも、東京理科大学の跡地問題では市民レベルでの学校給食の在り方を問う声が、栗橋済生会病院の移転問題では移転反対運動や「医療を考える会」の学習会、社会保障の改善・充実に向けての学

声をあげれば政治は変わります。



習会など、市政を変え生

活の向上をめざす市民運動が活発化しています。

日本共産党は、劇的な

情勢の中、野党と市民の共同の力で安倍政権の暴走だけでなく迷走政治をストップさせ、一人ひとりが大切にされる政治をめざしがんばります。

安倍政権による国民無視の状況は深刻になるばかりです。その中でもねばり強いとりくみにより市民と4野党の共闘の輪が大きく広がります。

「戦争法反対・オール埼玉」の共闘は継続、6月4日(日)には過去最高の1万5千人規模の県民集会を、北浦和公園で10時から実施予定です。

また「オール埼玉」の呼びかけを受けて、埼玉15の選挙区すべてで、戦争法反対で合意した連絡会が結成されました。いよいよ本気の市民と野党との共闘が始まります。

衆議院選挙 野党共闘が進む



苗村 京子氏

衆議院選挙に向け市民と野党共闘をめざすシンポ

日時 5月17日 18時

場所 三郷市文化会館

安保法制廃止と立憲主義回復をめざすオール14区連絡会

※日本共産党予定候補

昭恵夫人が森友学園と共通するキーワード。それは「教育勅語」だったのです。教育勅語は戦前教育の基本である天皇のためには命を投げ出せ」と教え、侵略戦争を美化するものとして1948年衆参両院で失効が確認されています。政界でも極端に右といわれる閣僚の安倍、稻田氏などは森友学園と共に鳴、さらにこの国を戦前の暗黒の時代に戻そうと言う野望は、今国会での「共謀罪」の企みと共に見てきました。(y)

ホットライン 「森友学園問題の深層

ことのはじめは国民の貴重な財産である国有地を格安で「森友学園」に売却したことですか。9億5600万円もの土地を何と1億3600万円に！しかも10年間の分割と言う大盤振る舞い。この裏技に国民の誰もが首をかしげ「大きな政治の力」を感じたことでしょう。

それを解明する重要な手紙がありました。森友理事長が安倍昭恵総理夫人に出した手紙です。そこには「安倍総理が掲げている政策を実現するため国有財産の土地の賃借料を50%に引き下げるください。」と言う要望に対し、その8ヶ月後に格安で売却が実現したのです。

昭恵夫人が森友学園と共通するキーワード。それは「教育勅語」だったのです。教育勅語は戦前教育の基本である天皇のためには命を投げ出せ」と教え、侵略戦争を美化するものとして1948年衆参両院で失効が確認されています。政界でも極端に右といわれる閣僚の安倍、稻田氏などは森友学園と共に鳴、さらにこの国を戦前の暗黒の時代に戻そうと言う